



STATION GALLERY



場 所 ▼ J R 東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)
問い合わせ ▼ 東海駅コミュニティ施設管理室
 (☎287-3680)

東海村芸術祭2023展示部門

東海村文化協会の一大会として開催する春の展覧会です。テーマに沿った作品展示や合作など、東海村文化協会に所属する各連盟が趣向を凝らした内容となっています。会場入り口では、手作りポスターで来場者をお迎えします。この機会にぜひお越しください。



【令和4年度開催風景】

期間 ▼ 5月14日(日)～6月10日(土) ※詳細は、下表をご覧ください。

期 間	ギャラリーA	ギャラリーB
5月14日(日) ～20日(土)	美術	
5月21日(日) ～23日(火)	水墨画	華道
5月24日(水) ～26日(金)		合同展示
5月27日(土)		茶道
5月28日(日) ～6月3日(土)	技芸	書道
6月4日(日) ～10日(土)	写真	

時間 ▼ 午前10時から午後5時(土曜日は午後3時)まで ※▽5月23日(火)・26日(金)のギャラリーB(華道・合同展示)は、作品入れ替えのため、午後3時までとなります。▽5月27日(土)のギャラリーB(茶道)の受け付けは午後2時30分までとなります。

文芸とうかい

【俳句】

あの折りが潮時でした遠蛙
南台 渋谷ひろし
暮れなずむ桜散りゆく恋瀬川
豊白 東海林笑湖
空き屋庭主亡きあと花吹雪
外宿 井坂 正一
花筏光の中を流れけり
駅東 中原 正子
更衣門と垣根はそのまんま
村松 大内たけみつ
花冷えや一衣くらいは肥りたし
村松北 小野寺紀夫

【短歌】

ドンドンドン十三参りの志
駅西 加藤 洋二
入学児列より母を振り返る
豊白 小林 久男
花冷えやあつという間に花の雨
村松 堀木 純子
ぼとりぼとり宇宙の引力椿落ち
船場 庭田紀久子
春暁や物探しをる夢の妻
緑ヶ丘 内田 芳勲
東海の誇れる久慈の流れには
山紫水明子々孫々と
白方中央 寺島 功夫

あちこちで農作業するトラクター
稼働はじめて啓蟄となり

外宿 小林美代子

慰めてほしくはないが側に居て
年甲斐もなくわがまま言える

照沼 佐藤 昇

走り梅雨緑あふれて香り濃く
桜花爛漫啼鳥を聞く

白方中央 鈴木 忠和

咲き始む桜を攻むる強い風
雨も加わるその身哀れぞ

村松北 北 いづみ

庭すみの海芋の双葉つのぐみぬ
去年の朽ちたる葉におほわれて

緑ヶ丘 福地美智子

三月に梅桜あんず咲き果てて
楽しや五月歌は懐かし

豊白 梅津 秀雄

明け方の二度寝の夢はふるさとの
軒端に遊ぶままごとの夢

駅西 大貫はるみ

今どきの花粉に黄砂マスクあり
何で守ろうミサイルなどは

白方中央 海老根ヨシイ

奥久慈の空すみわたるリンゴ園
恋の色して色づくリンゴ

須和間 柴山 靖子

春先の草根の伸びて取りやすい
土が乾燥ふんわり取れた

白方 佐藤 操